

ニューイヤーコンサートの十八番  
喜歌劇「こうもり」序曲、ワルツ「美しく青きドナウ」

ワルツ王 ヨハン・シュトラウス2世の名曲  
ワルツ「ウィーン気質」、ポルカ「雷鳴と稲妻」

※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

至極の  
ウィンナ・ワルツ！

# ニューイヤー コンサート2026

ウィーン・ヨハン・シュトラウス  
管弦楽団 New Year Concert by  
Wiener Johann Strauss Orchester

チケット

S席 11,000円 A席 10,000円 B席 9,000円  
C席 8,000円 (U25席 4,000円)

○未就学児入場不可。(有料託児サービス有り/要・事前予約)  
○U25席の取り扱いにはアクロス福岡チケットセンターのみ。  
※車椅子席(8,800円)はアクロス福岡チケットセンターに  
お問い合わせください。  
※ご来場前にホームページ等で最新情報をご確認ください。

お問い合わせ(10:00~18:00)

ヨランダオフィス・チケットセンター

TEL.0570-033-337 (ナビダイヤル)  
TEL.092-406-1771

指揮  
ヨハネス・ヴィルトナー

2026  
1/9 金 FRI  
19:00開演 18:15開場

福岡シンフォニーホール

福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡内

もっと一緒に！  
アクロス福岡  
ACROS Fukuoka

先行発売 8/3日~  
一般発売 8/8金

○アクロス福岡チケットセンター(10:00-18:00) | 092-725-9112 ○アクロスWEBチケット | <https://www.acrosticket.jp>  
○ヨランダオフィス・チケットセンター(10:00-18:00) | 0570-033-337(ナビダイヤル) / 092-406-1771  
○チケットぴあ | (Pコード: 302-895) <https://t.pia.jp/> ○ローソンチケット | (Lコード: 82199) <https://l-tike.com>

主催: テレQ 共催: (公財)アクロス福岡 後援: オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム東京、福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団

(株)千鳥饅頭総本舗

協賛



本場ウィーンからワルツ王  
ヨハン・シュトラウス  
2世が創設したオー  
ケストラが新年をお祝いす  
るニューイヤーコンサート！  
毎年のように来日しては各地で完  
売が続出する人気公演。今回の公演で  
もオーストリア第2の国歌とされる人気曲  
「美しく青きドナウ」や喜歌劇「こうもり」序  
曲などなど超名曲のオンパレード。  
かつてウィーン・フィルのヴァイオリニストとして活  
躍、指揮者に転向してこの楽団を率いるヨハネス・ヴィル  
トナーはまさにウィーンの申し子で、色褪せることない独特  
の節回しのワルツ、ポルカを次々にお届けして客席を大いに沸か  
せます。  
ニューイヤーコンサートの決定版。豪華絢爛な新年の幕開けを至高  
のオーケストラの贅沢な響きに囲まれて過ごしましょう！

## ワルツ王 ヨハン・シュトラウス2世を 堪能する豪華プログラム！

ヨハン・シュトラウス2世：喜歌劇「こうもり」序曲  
ヨーゼフ・シュトラウス：ポルカ・フランセーズ「芸術家の挨拶」Op.274  
ヨーゼフ・シュトラウス：ワルツ「水彩画」Op.258  
ヨーゼフ・シュトラウス：ポルカ・シュネル「憂いもなく」Op.271  
ヨハン・シュトラウス2世：「エジプト行進曲」Op.335  
ヨハン・シュトラウス2世：ワルツ「ウィーン気質」Op.354

休憩

ヨハン・シュトラウス2世：喜歌劇「ローマの謝肉祭」序曲  
ヨーゼフ・シュトラウス：ポルカ・シュネル「休暇旅行で」Op.133  
フランツ・レハール：ワルツ「金と銀」Op.79  
ヨハン・シュトラウス2世：ポルカ「雷鳴と稲妻」Op.324  
ヨハン・シュトラウス2世：ピチカート・ポルカ  
& ヨーゼフ・シュトラウス  
ヨハン・シュトラウス2世：ポルカ・シュネル  
「ハンガリー万歳！」Op.332  
ヨハン・シュトラウス2世：ワルツ「美しく青きドナウ」Op.314

※曲目は変更になる可能性があります。



有料託児サービスのご案内  
(お子様1人につき1,000円)

託児サービス(生後3か月から小学校入学前のお子様)をご希望の方は、チケットご購入の後、右記にお申し込みください。受付は1月8日(木)までですが、定員になり次第締め切らせていただくことがあります。

お問い合わせは

☎ 0120-8000-29 TEL.092-263-8040  
(株) テノ・コーポレーション(平日9:00~18:00)

※前回(2025年)公演アンケートより

## Voice

毎年楽しみにしています。次も必ず行きます！

オーケストラは初めてでしたが、とても楽しかったです。

温かな音色に、とても感動して目頭が熱くなりました。

テレビで楽しみに見ていたウィーン・フィルの  
ニューイヤーコンサートを、ナマで見た気分。ありがたかった！

新春の晴れやかな選曲と雰囲気、とても楽しかったです。

おかげで、1年が始まるワクワク感を感じることができます。  
これからもずっと続けていただきたい。

指揮  
ヨハネス・ヴィルトナー

元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のヴァイオリニスト。国立コジツェ・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ国立歌劇場、ライプツィヒ歌劇場などの首席指揮者を経て、1997~2007年ノイエ・フィルハーモニー・ヴェストファーレンの総合音楽監督を務め、2010~2014年にはBBCコンサート・オーケストラの首席客演指揮者も務めた。また2014年からはウィーン郊外のガルス城で行われる夏恒例のオペラ・フェスティバル「ガルス野外オペラ」の総監督を務めている。

これまで、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、サントペテルブルク・フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、バイエルン放送交響楽団、北ドイツ放送交響楽団、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン交響楽団などを指揮し、2008年よりウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団への客演を始め、ウィーン楽友協会ホールなどで公演を行い、好評を博している。

100枚以上のCDやDVDをリリースする一方、オペラの指揮にも力を注ぎ、アレナ・ディ・ヴェローナ「カルメン」、新国立劇場「こうもり」など各地で大成功をおさめ、近年は、毎年同楽団と共に来日し、指揮者としても各地で名声を高めている。

## チロリアンで結ばれた オーストリア・チロル州と九州・千鳥屋のご縁

1980年代初頭に日本を訪れたオーストリア政府観光局の関係者数人が、タクシーの中で流れていたラジオのコマーシャルソングで「チロリアン」「チロリアン」と歌っていることに驚き、その後千鳥屋が「チロリアン」というチロル州をイメージしたお菓子を製造販売していることがわかったそうです。これがご縁となりチロル州を日本で宣伝してくれた功績を記念して、千鳥屋とオーストリア・チロル州政府の間で1986年に業務提携が結ばれました。

1962年、チロリアン誕生以来の快挙でした。先代社長のモットー「お菓子は世界の架け橋だ」の精神のもと、千鳥屋総本舗が焼くオリジナル・チロリアンが、今日も日本や世界のどこかでみんなの笑顔をつくっています。

チロリアンは、千鳥屋総本舗の登録商標です。

Tirol  
チロリアン®



千鳥屋  
CHIDORIYA  
1630

株式会社  
千鳥屋総本舗  
www.chidoriya.co.jp/  
0120-192-193